

# 日勝ピークから北日高岳へ変更

2024 (R7) 年3月23日 (日)

日勝峠に向かうも強風により山城を日高町にある「北日高岳」に変更。

参加者 L : OS内、SL : F木、体操 : G藤、O川 (A)、O田、U田、SW田 7名

北日高スキー場リフト付近から9時40分出発→頂上11時10分 1時間半の上り。

距離5.3km、のぼり504m、くだり504m。下りのスキー滑走20分。下山後、昼食をとり、帰宅。

しばらく行っていない日勝ピーク (1445m)。日勝ピークに行き、ペケレベツ岳方面に下りてまた登り返し、ホリゲレンデを滑走しようとした計画だったが、日勝トンネル手前の駐車場に着いたら、爆風だった。軽い体重の人なら簡単に飛ばされてしまう。

風が弱まるのではないかの様子を見て、出発していない車が10台あった。天気予報を見ると強風で風は収まらないと判断し、リーダー会議で転進を決めた。

転進先は「北日高岳 (751m)」。ここなら標高も低く、地形図なしでも大丈夫だ。さっそく日高国際スキー場へ向かう。



日高国際スキー場はすでに閉鎖 (3月16日) していたが、まだ滑ることができる。



リフトは4基ある。



調べてもらったならエゾリスの足跡



ゲレンデを避けて林道に入る。



朽ちかけてきた頂上看板



最終リフト乗降場の横に頂上看板がある。



まだ滑走は可能だ。



頂上から見た日高町と銀嶺山。



雪はまだ十分あり、モナカ状態でもなく、快適に滑ることができた。頂上から見えた日高町内と銀嶺山。日勝峠と違い、風は全く無く、標高差 500m を上り下りした。

リーダー、サブリーダーの往復 400 km の運転ありがとうございました。

(記録 SW田)